

侮

おん
あなどる

8画
イ 仁 仇 侮 侮 侮

なりたち 味(暗い・愚か)の意味を表した母と人との会意形声字。愚かな人は人からあなどられる、ということから「あなどる」という意味を表した字。



いみじゆく(一)
▼あなどる。ばかにする。侮辱：ばかにしてはずかしめること。

侮蔑(ぶい)：ばかにして、軽蔑(けいべつ)した態度をとること。軽侮(けいぶ)：ばかにして軽んじること。



敏

びん

10画
ノ 夂 夂 夂 敏 敏

なりたち 味の意味に用いられた母と夂との会意形声字。夂は教の夂で、鞭(むち)を手にした形。教師が鞭を使って教える意味。愚かな人を教えて賢くすることを表した字。賢い・すばやいこと。



いみじゆく(一)
▼かしこい。頭の働きがすばやい。明敏(めいびん)：かしこくて、察(さつ)しが早いこと。

敏速(びんそく)：動作がすばやいこと。敏捷(びんせつ)：動作がきびきびして、すばやいこと。敏活(びんかつ)：行動に無駄がなく、てきぱきとしていること。機敏(きびん)：動作に無駄がなく、すばやいこと。用例機敏な消火活動のおかげで、さしもの猛火もしずまった。

よみかた 敏感・過敏・俊敏

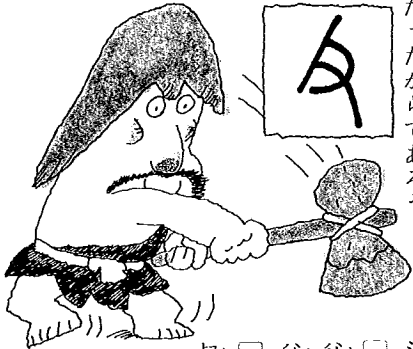
父

ちち

2画

4画
ノ ハ ズ 父

なりたち 手に斧(き)を持つた形を表した字。斧を手にして働く「男親(ちち)」を表した字。斧と父とが同音(フ)であるのは、斧が父の大切な道具だったからであろう。



いみじゆく(一)

▼ちち。父祖：先祖。親また、その親と代々続く血筋。

父系(ふけい)：①父親の方の血筋。②父方の血筋で家系を相続するやり方。例父系社会

伯父(おじ)：父や母の兄。伯母(おば)：叔父(おじ)や母の弟。叔母(おば)の夫。岳父(おやぢ)：妻の父。

神父(しんぷ)：カトリック教で、信者を教え導く役目の人。▼年をとった男。漁父(りしよ)：年寄りの漁師。

よみかた 父上・父兄・父子・父母・義父・嚴父・慈父・尊父・養父・老父

さんこう 特別なよみかた↓ 叔父・伯父・お父さん



父教

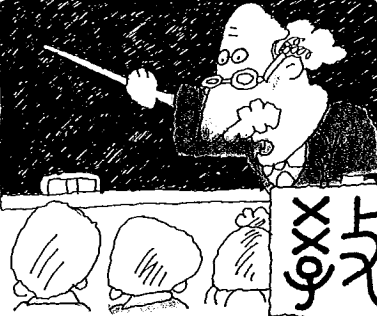
教

きョウ
おしえる・おそわる

2画

11画
王 丩 考 孝 教

なりたち 手に鞭(むち)を持つた形の攴と、交(まじ)わることを表したマと、子との会意字。子どもたちの間に立ち交わって「おしえる」ことを表した字。



いみじゆく(一)

▼おしえる。教育(きョウいく)：教えはぐくむこと。例生涯教育

教化(きョうか)：教え導くこと。教官(きョウかん)：学校や各種の教育施設で指導を行う役目の職員。

教訓(きョウくん)：教えさとすこと。また、その内容。教唆(きョウソ)：教えをそのかすこと。特に悪い事をするようにそそのかすこと。

教養(きョウよう)：学問をすることで身にそなわられたしなみ。宗教(しゆきョウ)：神仏のおしえ。教理(きョうり)：その宗教の基本となる教え。

布教(ふきョウ)：教えを広めること。例布教活動

よみかた 教員・教会・教義・教授・教習・教祖・教壇・教諭・邪教・説教

